

専門基礎分野

看護を多面的に理解するための科目群。専門分野を学ぶ上で重要な人体のしくみや機能、医学的知識などを学びます。ほとんどの科目を他学科教員を含め、本学専任教員が担当します。

専門分野

看護活動を行うための専門性を学ぶ科目群。「基礎看護学」を土台にライフステージや疾患の特徴、看護活動の場など、多様な視点から構成されている各看護学に基づき、看護の基礎と実践を学びます。

科目区分	1年次	2年次	3年次	4年次	
専門基礎分野	身体のしくみ	●人体形態学 ●人体機能学 ●生化学 ●栄養学	●病理学 ●臨床治療学I ●臨床治療学II* ●臨床治療学III* ●感応微生物学 ●薬理学	●臨床薬理学	
	人間と健康	●生涯発達論 ●家族社会学	人間工学 カウソル/コミュニケーション論		
	人間の健康と社会生活	●社会福祉概論 ●地域との協働I ●公衆衛生学 ●人間関係論 福祉環境論	●地域との協働II ●疫学* 人権と法	●保健医療福祉連携論* ●地域との協働III ●保健医療福祉行政論I* ソーシャルインクルージョン論 医療福祉論	●保健医療福祉行政論II*
専門分野	基礎看護学	●看護学概論 ●看護技術論 ●看護共通技術I ●看護共通技術II ●基礎看護技術I ●基礎看護技術II ●ヘルスアセスメント ●看護過程演習	●基礎看護技術III ●基礎看護技術IV		
	地域看護学	●地域看護学概論	●地域看護活動論I ●地域看護活動論II	●在宅看護活動論I ●在宅看護活動論II	
	成人看護学	●成人看護学概論	●成人看護活動論I[急性期]	●成人看護活動論II[慢性期]	
	老年看護学		●老年看護学概論 ●老年看護活動論I	●老年看護活動論II	
	小児看護学		●小児看護学概論* ●小児看護活動論I	●小児看護活動論II	
	母性看護学		●母性看護学概論*	●母性看護活動論I* ●母性看護活動論II*	
	精神看護学		●精神看護学概論	●精神看護活動論I ●精神看護活動論II	
	臨床実習	●基礎看護学実習I	●基礎看護学実習II	●成人看護学実習I[急性期] ●成人看護学実習II[慢性期] ●老年看護学実習	●地域看護学実習 ●小児看護学実習 ●母性看護学実習 ●精神看護学実習 ●統合実習*
	統合科目			●看護倫理 看護マネジメント論* 看護情報学 ●看護研究の基礎 ●創成看護学活動論I*	●看護教育学 ●災害看護学・国際看護学 ●看護統合演習 ●卒業研究

赤色は
保健医療福祉
連携教育科目・
学部共通科目

● 必修科目

青色は
保健師課程
履修者のみ履修*

*は保健師国家試験受験資格取得要件科目、*は助産師国家試験受験資格取得要件科目である。

【保健師課程 定員15名】保健師国家試験受験資格取得のためには全科目の履修が必要。

科目区分	1年次	2年次	3年次	4年次
専門分野		●公衆衛生看護学概論	●公衆衛生看護技術論 ●公衆衛生看護技術論演習 ●公衆衛生看護活動論I ●公衆衛生看護活動論II ●公衆衛生看護活動論III	●創成看護学活動論II ●公衆衛生看護活動論IV ●公衆衛生看護管理論 ●公衆衛生看護学実習I ●公衆衛生看護学実習II

【助産師課程 定員4名】助産師国家試験受験資格取得のためには全科目の履修が必要。

科目区分	3年次	4年次
専門分野	●助産学概論 ●リプロダクティブヘルス ●妊産期・分娩期の診断とケア ●産褥期・新生児期の診断とケア ●助産過程演習 ●地域・国際母子保健学 ●地域母子保健演習	●助産診断・技術学演習I(妊娠期) ●助産診断・技術学演習II(分娩期) ●助産診断・技術学演習III(産褥・新生児期) ●助産管理学 ●助産学実習I(妊娠) ●助産学実習II(分娩・産褥・新生児) ●助産学実習III(継続事例) ●助産学実習IV(周産期ハイリスクケア)
	●助産学実習V(地域母子保健)	